

**卷末資料 6**  
**ICT 安全指針**



■VR デバイス安全指針

VR等の機器を使用する際の注意事項について

ご使用前に以下の注意事項をよく読み理解し、体感是自己判断により実施してください。

①装置概要について

- バーチャルリアリティによる危険体感は、五感を刺激し学習効果を促進します。
- 安全の為、使用時は補助者が付き添った状態でご使用ください。放電・振動・力を加える等の動作により触覚を再現する装置です。
- 放電は日常生活の静電気放電と同程度ですので、人体に影響は有りません。
- 体感効果を上げる為にゴーグル型表示器、耳をおおう遮音型のヘッドフォンを使用します。

②使用上の注意事項

- 映像酔いした経験の有る方、体調が優れない方は使用を控えてください。
- 人により感覚系の刺激が強いと感じる事が有ります。
- 16歳未満の方は本装置の使用を控えてください。体感する場合は触覚装置の作動をいったん止めてから使用してください。
- ペースメーカを装着されている方、心臓の悪い方、体調の優れない方は使用しないでください。
- 装置を分解し放電電極を両手で触った両手間の通電は絶対やめてください。放電電極を外し指先以外の部位で放電する操作は絶対しないでください。
- 長時間の連続使用はしないでください。
- 安全体感コンテンツの連続体験はしないでください。
- 体調が悪くなった場合は、補助者にすぐに伝えてください。

※参考：RiMM VR 危険体感【注意事項】、リム・バーチャルリアリティ災害体感システム 付属掲示物、三徳コーポレーション株式会社、閲覧 2022年3月

■タブレット安全指針

タブレットの使用に関する注意事項について、ご使用前に以下の注意事項を必ずお読みください。

- 施設のWi-Fi環境内のみで使用できるように設定しております。施設外での使用はできません。
- 許可なく施設外に持ち出された場合は、インターネットに接続した時点で、遠隔からロックやデータを消去する機能によってタブレットの使用が不可能となります。
- 実習中は、指導員により指定された環境でのみ使用してください。
- 工作機械操作中などにタブレットは使用しないこと。必ず機械が停止した状態でタブレットの操作や視聴は行ってください。
- 長時間の連続使用はしないでください。休憩時間には必ず使用を止める時間を設けてください。

